



上田市街地・塩田エリア

古くは大正時代から映画のロケが行われてきた長野県上田市。これまで小津安二郎、溝口健二、成瀬巳喜男、黒澤明、鈴木清順、市川崑、今村昌平、山田洋次など、日本映画を代表する監督たちが、上田を舞台に作品を撮ってきました。近年では福澤守監督のアニメ映画「サマーウォーズ」の舞台として描かれたことや、劇団ひとり監督の映画「青天の霹靂」で昭和の浅草を再現した上田市街地のロケが話題となりました。

また市内南西部に広がる塩田地区は、上田駅からローカル鉄道「別所線」で結ばれており、沿線には塩田平を中心に、歴史の価値の高い神社、寺院、史跡が多く点在し、終点の別所温泉には全国各地から観光客が訪れています。

2 上田高校

生物室、体育館などで撮影。映画には出ていないが、上田高校は校舎の一角にお堀があり、上田市の文化財に指定されている戦国武将・真田氏ゆかりの正門が有名である。

3 源蔵食堂

アネホの母が管食堂として、撮影に使わせて頂いた。こちらのシーンには、長野県木曾町出身の田中要次さんも出演。

1 塩野神社

時子役の木下美咲さん(神社好き)も大絶賛の、とても美しい神社です。撮影前に木下さんが丁寧に参拝されていた姿が印象的でした。

監督の思い出話

吾むした榎木や大きな岩、社殿の美しさ、その前を流れる綺麗な川の水。それらすべてが印象的で、境内に一歩足を踏み入れると神話の世界に迷い込んだような、神秘的な空気を感ずることが出来る神社。

こちらのロケシーンは本作のメインビジュアルにも使用され、物語にファンタジックな雰囲気プラスした。



4 ストアヤマザキ

監督の思い出話

映画ゆかりの場所

A 上田山荘

撮影中ずつと滞在させて頂いたホテルです。何となく24時間いつでもお風呂に入れるのが魅力の前で、タイトな撮影でしたが、いつもエネルギーチャージできました。

B 上田映劇

創業100年の劇場。本作の上映にあわせて、劇場をプロジェクトを実施。詳細は青表紙に記載。

過ぐる日のやまねこ
ロケ地マップ

「長野県上田市篇」



信州上田へのアクセス

電車	バス	お車
東京駅 JR中央線 1時間30分 JR信濃線 2時間40分 長野駅 JR信濃線 2時間40分 大府駅 JR信濃線 2時間40分	上田駅 JR信濃線 13分 上田山荘 JR信濃線 30分 上田東高校 JR信濃線 19分40分 常田新橋 JR信濃線 19分40分	東京 上田自動車 1時間15分 長野 長野自動車 1時間 大府 長野自動車 1時間 上田 上田自動車 1時間30分

1 神川

回想の川のシーンでは、地元消防団の方たちにもエキストラとして出演していただき、中には監督の功労者も。中には監督の功労者も。

菅平・真田エリア

監督が生まれ育った菅平高原は、上田駅から北東へ路線バスで約50分。標高約1300m地帯に位置し、自然が豊かで、高原野菜の栽培も盛ん。夏はラジロ一合宿のメッカとして、冬はスキー客でにぎわいます。また菅平高原のふもとに広がる真田地域は、戦国武将・真田氏ゆかりの地として知られており、真田氏ゆかりの史跡や寺院が有名です。

8 (山小屋) あずまや高原別荘地

もともと別荘として使われていた建物で、10人以上の手が入ったお部屋。管の置で撮影も進められていたが、イメージ通りというのでお借りしました。

監督の思い出話

3 真田地区の道

山小屋に建てる道として描かれたのは、菅平ダム周辺、大洞地区の道。撮影当日の朝、台風の影響で木が倒れて道をふさいでいたのを、そのまま使ったシーンも。

監督の思い出話

山小屋に建てる道として描かれたのは、菅平ダム周辺、大洞地区の道。撮影当日の朝、台風の影響で木が倒れて道をふさいでいたのを、そのまま使ったシーンも。

2 浄水の滝

とても美しい景色でしたが、実際の撮影ではプロの被害が多発し、刺された部分で腫れてしまった病院へいったスタッフもいました。

監督の思い出話

4 大洞地区の道

山小屋に建てる道として描かれたのは、菅平ダム周辺、大洞地区の道。撮影当日の朝、台風の影響で木が倒れて道をふさいでいたのを、そのまま使ったシーンも。

監督の思い出話

古き良き日本家屋の広々とした造りの家で、縁側もあり、庭にも咲き、理想的な場所だったので、ロケの時から構想していました。お借りできて本当に良かったです。

9 (陽平の家) 横沢地区の民家

主人公の陽平の家は、横沢地区にある民家をお借りして撮影した。監督のイメージ通りだったというこの家は、どこか懐かしさを感じさせる雰囲気。撮影の間に、縁側や広い居間などでつろろキャストやスタッフの姿も見られた。

監督の思い出話

5 (加野木材) 大木木材

菅平高原と、上田市街地をつなぐ道沿いにある大木木材さん。木の香りに包まれ、独特の空気が漂う材木置き場と、雰囲気のある事務所をお借りし、撮影が行われた。

監督の思い出話

一目見て、ここで撮りたいと惚れ込んだ場所です。事務所にたくさん猫が住んでいて、撮影中とても癒やされるのが大変でした。

6 小玉上郷沢地区の坂道

架空の集客のバス停をつくり、陽平とアネホのダリや、ラストシーンでここで撮影した。坂道の先に上田市街地が望めるビューポイントでもある。

監督の思い出話

クラックアップの日がこの場所での撮影で、途中で豪雨に見舞われ道が川のようになっていました。濡れ濡れながらもなんとか良いシーンを撮ることができました。

7 初沢農道周辺

衝動的に高道バスに飛び乗った時子が、行き着く終着点として描かれた。実際にはバス停はない。

監督の思い出話

この先は「上田市街地・塩田エリア」マップへ続きます

菅平高原自然館

菅平高原の歴史や自然について学べる菅平高原自然館。こちらでたくさんのお利便を映画の小道具としてお借りした。自然館の裏の草原には、全長2キロほどの遊歩道があり、高原の草花を楽しみながら散歩ができる。

山小屋に建てられている別荘(山小屋以外)は、こちらでお借りしました。山に息づく動物の撮影がたくさん展示されており、刺繍好きにはアツいスポットです!

監督の思い出話

映画ゆかりの場所

D 菅平高原自然館

菅平高原の歴史や自然について学べる菅平高原自然館。こちらでたくさんのお利便を映画の小道具としてお借りした。自然館の裏の草原には、全長2キロほどの遊歩道があり、高原の草花を楽しみながら散歩ができる。

山小屋に建てられている別荘(山小屋以外)は、こちらでお借りしました。山に息づく動物の撮影がたくさん展示されており、刺繍好きにはアツいスポットです!

監督の思い出話

1 塩野神社

時子役の木下美咲さん(神社好き)も大絶賛の、とても美しい神社です。撮影前に木下さんが丁寧に参拝されていた姿が印象的でした。

監督の思い出話

2 上田高校

生物室、体育館などで撮影。映画には出ていないが、上田高校は校舎の一角にお堀があり、上田市の文化財に指定されている戦国武将・真田氏ゆかりの正門が有名である。

監督の思い出話

3 源蔵食堂

アネホの母が管食堂として、撮影に使わせて頂いた。こちらのシーンには、長野県木曾町出身の田中要次さんも出演。

監督の思い出話

映画ゆかりの場所

D 菅平高原自然館

菅平高原の歴史や自然について学べる菅平高原自然館。こちらでたくさんのお利便を映画の小道具としてお借りした。自然館の裏の草原には、全長2キロほどの遊歩道があり、高原の草花を楽しみながら散歩ができる。

山小屋に建てられている別荘(山小屋以外)は、こちらでお借りしました。山に息づく動物の撮影がたくさん展示されており、刺繍好きにはアツいスポットです!

監督の思い出話